

漢字の音と訓

菊は昔の輸入品

漢字の読み方には、「音読み」と「訓読み」とがあります。「音読み」は、中国での発音がもとなった「音」を表す読み方です。「訓読み」は、その漢字が日本で使われるときの「意味」を表す読み方です。

多くの漢字には、音読みと訓読みがあります。しかし中には、どちらか一方の読み方しかない漢字があります。

例えば、「菊」には「キク」という音読みしかありません。奈良時代に菊の花が輸入された際、当時の日本には菊の花がなかったため、これを言い表す言葉がありませんでした。そこで、漢字の「菊」の中国語の発音をもとにした「キク」という音読みを、花の名前としてそのまま使うことにしました。

また、「峠」には、「とうげ」という訓読みしかありません。この漢字は、日本で作られた文字のため、中国語

目標と
振り返り

□ 漢字の音と訓についての理解を深める。

での発音をもとにする音読みが存在しません。このような日本生まれの漢字を、「国字」といいます。

二文字以上の漢字が結びついた熟語の場合でも、一般的には「草原（ソウゲン・くさはら）」「市場（シジヨウ・いちば）」のように、音は音どうし、訓は訓どうしで読みます。しかし、次のように、音と訓とが混じる読み方もあります。

重箱読み（音「ジユウ」+訓「はこ」）

毎朝（マイ+あさ） 蛇口（ジャ+くち）

粗品（ソ+しな） 歩幅（ホ+はば）

銘柄（メイ+がら）

湯桶読み（訓「ゆ」+音「トウ」）

夕食（ゆう+シヨク） 見本（み+ホン）

小紋（こ+モン） 脇役（わき+ヤク）

練習

① 次の——線をつけた漢字の読み方は、音読みと訓読みのどちらか、確かめよう。

- | | | | |
|----------|--------|---------|---------|
| (10) 幕開け | (7) 曖昧 | (4) 類人猿 | (1) 養豚 |
| (11) 厄介 | (8) 駅前 | (5) 鈴の音 | (2) 杉の木 |
| (12) 影絵 | (9) 片隅 | (6) 盆栽 | (3) 曇天 |

② 次の熟語の読み方は、重箱読み・湯桶読みの中のどちらか、確かめよう。

- | | | |
|--------|--------|--------|
| (7) 剣玉 | (4) 錠前 | (1) 値段 |
| (8) 福袋 | (5) 雑煮 | (2) 場所 |
| (9) 茶釜 | (6) 台所 | (3) 無傷 |

③ 次の漢字のうち「国字」はどれか、確かめよう。

- | | |
|--------|-------|
| (6) 翁 | (1) 畑 |
| (7) 畔 | (2) 揚 |
| (8) 斗 | (3) 炎 |
| (9) 働 | (4) 逃 |
| (10) 白 | (5) 滝 |

この教材で学ぶ漢字

猿	曇	杉	豚	脇	紋	銘	幅	蛇	峠	菊
さる エン	くもる ドン	すぎ	ぶた トン	わき	モン	メイ	はば フク	へび ダ	とうげ ジャ	きく キク
子猿 犬猿の仲	花曇り 曇天	杉並木	豚肉 豚骨	両脇	紋章	感銘	幅跳び 全幅	蛇が出る 蛇足 蛇腹	峠道	菊花

煮	錠	影	厄	隅	味	曖	栽	盆	鈴
にる	ジョウ	かげ エイ	ヤク	すみ グウ	マイ	アイ	サイ	ボン	すず リン
煮物	錠剤	人影 投影	災厄	隅々 一隅	三味	曖昧	栽培	盆地	予鈴 呼び鈴 鈴の音

白	斗	畔	翁	滝	逃	炎	揚	釜	剣
うす キユウ	ト	ハン	オウ	たぎ	にげる トウ	ほのお エン	あげる ヨウ	かま	つるぎ ケン
石白 白歯	北斗七星	河畔	老翁	滝口	見逃す 敵から逃げる	激しい炎	抑揚 たこ揚げ	釜飯	鋭い剣 真剣